

第2類  
医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



## 鎮咳去痰薬

せき・たん

# トニン® 咳止錠

- ジヒドロコデインリン酸塩などのせき止め成分に、たんをきる生薬カンゾウエキスとグアイフェネシンを配合しています。
- たんをきり、せきを鎮める白色の糖衣錠です。

### ⚠ 使用上の注意

#### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください  
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等  
(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気等があらわれることがあります。)
3. 授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
4. 過量服用・長期連用しないでください

#### 🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください  
(1) 医師の治療を受けている人。  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3) 高齢者。  
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(5) 次の症状のある人。  
高熱、排尿困難  
(6) 次の診断を受けた人。  
心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害、呼吸機能障害、  
閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください  
便秘、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

## 〔効能〕

せき、たん

## 〔用法・用量〕

下記の1回服用量を食後なるべく30分以内に服用します。

年齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15歳以上)	3錠	3回
11～14歳	2錠	
11歳未満	服用しないでください	

## 〔用法・用量に関連する注意〕

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 12歳未満の小児には、医師の診療を受けさせることを優先してください。

## 〔成分・分量と働き〕9錠中

成分	分量	働き
ジヒドロコデインリン酸塩	30mg	せきの中枢に働いて、せきを鎮めます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	37.5mg	気管支をひろげて、せきを鎮めます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	12mg	アレルギーが原因となって起こるせきを鎮めます。
グアイフェネシン	210mg	気道粘液の分泌を高め、のどにからんだたんをうすめて、出しやすくします。
カンゾウエキス	135mg	気道粘液の分泌を高め、たんをうすめ、また、気管支の運動を促進してたんをきります。
無水カフェイン	150mg	中枢神経に作用して他の成分の働きを助けます。

添加物として、乳糖、セルロース、リン酸水素Ca、CMC-Ca、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、タルク、ジメチルポリシロキサン、二酸化ケイ素、酸化チタン、白糖、カルナウバロウを含有します。

## ◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。



## ◎せき、たんが早く楽になるためのアドバイス

1. 睡眠をとり無理をしないことが治療の第一歩。外出するときは、あたたかくして体を冷やさないように注意しましょう。
2. 水分を多くとるようにしましょう。たんのきれがよくなり、せきが楽になります。
3. 部屋の空気をきれいにしましょう。また、部屋をあたため、なるべく湯気をたてて空気の乾燥を防ぎましょう。
4. うがいを心がけましょう。のどの不快感がやわらぎ、せきやたんが楽になります。外出のときは、マスクも効果があります。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
**(独)医薬品医療機器総合機構**  
[http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)  
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、  
お買い求めのお店又は下記にお問い合わせます。  
**佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口**  
電話 **03-5412-7393**  
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元  
**佐藤製薬株式会社**  
東京都港区元赤坂1丁目5番27号